

2019年7月10日

報道関係 各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

**山梨県の電力供給ブランド やまなしパワーPlus「ふるさと水カプラン」
コカ・コーラ ボトラーズジャパン白州工場 認証書交付
二酸化炭素排出ゼロの電力利用により環境保全活動へ**

コカ・コーラ ボトラーズジャパン（本社:東京都港区 代表取締役社長: カリン・ドラガン、以下当社）は、山梨県（本庁:山梨県甲府市）と東京電力エナジーパートナー株式会社（本社:東京都中央区）が共同で運営する電力供給ブランド やまなしパワーPlus 「ふるさと水カプラン」との供給契約締結に伴い、2019 年度認証書交付を受けましたのでご報告いたします。

やまなしパワーPlus 「ふるさと水カプラン」は、山梨県企業局の水力発電所で発電された電力に電源を限定して供給され、CO2 排出係数をゼロにすることが出来る環境価値メニューです。

水力発電は発電の時に CO2 を排出しない再生可能エネルギーであるため、本プランは電気の使用に伴う CO2 排出量をゼロにすることができます。このたび、環境負荷低減に取り組む当社がこの趣旨に賛同し、認証書交付にいたしました。

供給契約締結に伴い、当社は通常の電力料金に 1 キロワットアワーあたり 1 円が加算された電気料金を支払い、その一部が山梨県の環境保全事業などの施策に充当されます。

認証書交付式にて、当社東日本製造グループ統括部長 藤野 成人（ふじの しげと）より、若林 一紀（わかば やし かずのり）山梨県副知事に対して、認証書交付に至った経緯を報告いたしました。

当社はこれからも地域とともに歩む企業として、様々な活動を支援してまいります。



左から、東京電力エナジーパートナー(株) 常務執行役員 水口 明希様、コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株) 白州工場長 平山 隆之、東日本製造グループ統括部長 藤野 成人、山梨県副知事 若林 一紀 様

<参考資料>

【コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社 CSVレポート 2019】

社会との共創価値（Creating Shared Value）の実現へ向け、「CSV レポート 2019」を発行しました。

SDGs に向き合った ESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組みを掲載していますのでご確認ください。

<https://www.ccbji.co.jp/csv/doc.php>

【報道機関各社からのお問い合わせ先】

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 広報部 担当：柿野

携帯：070-1259-6102